



福島原発事故から12年

「バイバイ原発 3・11きょうと！」 開催される！

(586号付録)

京都版 第443号

2023年4月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832京都市中京区

壬生下溝町 51-41

(電) 075-312-8787

fax 075-325-3863

info@kokubai-kyoto.com

若狭の原発動かすな！福島原発事故から12年
 福島に思いはせ みんなでデモしよう！、
 3月11日、円山公園音楽堂で「バイバイ原発3・11京
 都」集会とデモが行われました。
 講演1は、「原発は、もう、時代遅れだ」ー竜谷大教
 授の大島堅一さん

講演2は、「福島原発で働いて白血病に」ー福島原発
 被爆労災損害賠償裁判原告のあらかぶさんでした、

「バイバイ原発3・11きょうと 決議案」から・・・
 福島原発事故から12年。私たちは福島原発事故の反省
 と教訓をもとに、脱原発社会を一日も早く実現するため、
 以下の決議を行いました。

- 一、福島原発事故によって奪われた暮らし・健康・環境・
 地域社会を国と東京電力に償わせよう。
 - 一、これ以上、海を汚してはならない。
 - 一、福島原発放射能汚染水の海洋放出をやめさせよう。
 - 一、政府の原発回帰方針は重大事故への道。
 世論の力で政府方針を撤回させよう。
 - 一、地震列島・日本、若狭の老朽化原発をはじめ、
 すべての原発の再稼働をやめさせよう。
 - 一、省エネと再生可能エネルギーで気候危機を打開しよ
 う。
- 脱原発社会を一日も早く実現しよう。

治安維持法犠牲者 名簿作成の中間報告 メモについて……

佐藤 和夫

1、「章立てについて」は、治安維持法の犠牲者の特殊京都的な特徴をふまえることとしていきます。

たとえば、京都を舞台に関連する「事件史」のコラムを執筆担当者を決め、研究会に発表するなどしてきました。山本宣治や谷口善太郎たちの「京都労働学校」のはたした役割。1925・12・1の第一次京都学連事件と翌年1・15の第二次検挙。1928・3・15と1929・4・16及びそれらの中間検挙者列伝。1933年5月の京大滝川事件と1933・6・20の共

産党京都市委員会の壊滅。1935年12月の大本教第二次弾圧と思想統制。1937年・11・8の「世界文化」「土曜日」などの「1930年代後半の京都における反ファシズム文化運動について」（勝村誠執筆）などなどのコラムが読み物となりま

2、「主な犠牲者」については、300字から500字程度のミニ・コラムを研究会参加府本役員や同盟員が執筆するよう求めています。例えば、津市一太郎とか河上肇とか国領五一郎とか岩田義道などなど。治安維持法犠牲者のなかで、はじめの「京都学連事件」から予防拘禁をくら

医療分野では、医師・医学生・看護婦などさまざまな活動家を輩出していますが、戦後の民医連運動の源流としてしつかり顕彰することも、岡本康さんや山本隆さんの残した実績でした。そんな取り組みの中で思わぬ発見もありました。1933年6月の共産党京都市委員会壊滅当時の赤旗配布責任者・西村清三さん関連のエピソードです。

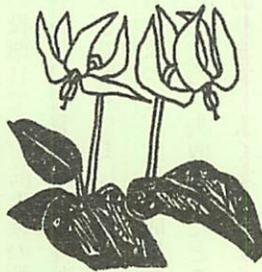
以下、15年間続く「アジア・太平洋戦争」の終末期には、治安維持法の拡大が戦争指導部のヘゲモニー争いの武器にもなり、弾圧対象が見境なくなっていくた姿も暴露しなければと話し合っています。とくに、1942・9・11から米国共産党事件の摘発から始まった「総称としての横浜事件」では、1943・9・9の政治経済研究会事件として中央公論の編集部員・和田喜太郎が検挙され、45年2月7日に獄死しました。

法廃止まで、刑務所を出たり入ったりした栗原佑のことや、左翼知識人たちのファシズムとの「抵抗の作法」を京都的な特性として、深堀してみようということやタカクラ・テル、中西伊之助なども取り上げることになっています。

付録「西村清三という生き方（断章）ー反戦反ファシヨをつらぬいて」の落穂ひろいをしていた時、西村清三さんの配偶者が、清水焼職工たちの「全協」の活動家だったことを発見しました。「京都いしずえ会」合葬名簿では、「1945年入党。夫・清三の活動を支える」とのみ記されていた西村ヒロさんは、寝たきりになって、夫清三に先立たれ特別養護老人ホームでな

くなりました。生前、私に「治安維持法というのは、えぐいんやで。おなごの恥ずかしいところにはホウキの柄をつつこんでかきまわすんや」とかたつたことがありました。そのヒロさんが戦後夫の活動をささえただけの人生だったのかと違和感を持ったことで旧姓を調べ、特高月報や思想月報にあたり、昭和8年9月8日検挙、猶予処分。党目遂。高女卒となっていました。女性活動家の場合、結婚して夫の姓に変わる場合があり、婚前の活動歴が辿れないケースの典型でした。

弾圧を受けた人の聞き取りや自伝などの調査は、いよいよ「限界集落的な状況で、われわれの犠牲者名簿作成が急がれる」と痛感しています。



(二)案内

山本宣治
生誕134年
記念講演会

日時
2023年
5月28日(日)
午後2時〜4時

会場
宇治市生涯学習
センターホール

5・3 憲法集会の ご案内

生かそう憲法
守ろう9条

5・3憲法集会 in 京都

5月3日は施行から76年になる憲法記念日です。
平和を望むなら 戦争準備でなく 平和を準備しよう。

13時〜オープニング
13時半〜開会

講演 末浪 靖司さん(ジャーナリスト 日本平和委員会 常任理事)による「アメリカの世界戦略を担う岸田大軍拡！
今輝く憲法9条」

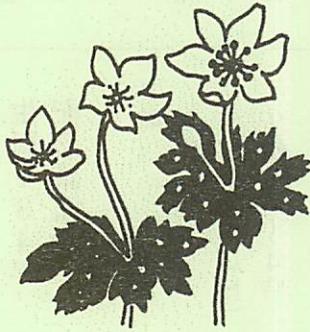
うたごえ 平和おどり 政党あいさつ 市民スピーチ
15時15分〜憲法ウォーク

主催 憲法9条京都の会
9条改憲NO！全国市民アクション京都
於円山公園野外音楽堂

統一地方選挙(前半戦) の結果

統一地方選挙(前半戦)が、4月9日に終わりました。各政党の道府県議選の当選者数と前回選挙からの増減は、次の通りです。

自民 1153 (+15)
立民 185 (+67)
公明 169 (+3)
共産 75 (+24)
維新 69 (+53)
国民 31 (-52)
れいわ 0 (-)
社民 3 (-19)
その他諸派 82 (+3)
無所属 493 (+43)



4月23日は統一地方選挙後半戦の投票日です。前半戦の教訓を生かし、後半戦の全員当選をめざして奮闘しましょう。

地方によって、大きな成果を挙げたところ、失敗をしたところがあります。よく学び、よく生かしましょう。

今年の 国会請願日は 5月16日(火)になりました!

会員の皆さん。今年の国会請願日は、会場の関係で5月17日(水)は5月16日(火)に変更になりました。

私達は治安維持法による犠牲者への謝罪と賠償を求めて、1974年以来、毎年粘り強く署名を集め、国会請願を行っています。

京都では、一万筆の目標を掲げて頑張っていますが、大変遅れています。

ご家族やお知り合いの方々、所属団体の皆さんに署名をお願いしてください。

また国会請願署名用紙が必要な方、国会請願に参加希望の方は、事務所にご連絡ください。

「国は治安維持法犠牲者らに謝罪と賠償措置を執れ」など国会請願3項目を実現するには、まだまだ同盟は力不足です。

2020年代に治安維持法体制に決着をつける、そのために数万の会員を擁する同盟にする、その第一歩が国賠署名と、2万の同盟実現という大方針です。

全会員総がかりで実行し、国賠署名と2万の同盟を実現しましょう。